

事業概要

(平成元年度のまとめ)

京都府立図書館

目 次

1. 平成元年度の概要	1
2. 利用状況	3
(1) 個人貸出	3
(2) 個人貸出登録	3
(3) 1日平均貸出	4
(4) 地方分館団体貸出	4
(5) 移動図書館	4
(6) 市町村への大量貸出	6
(7) 相互貸借（図書館協力貸出）	6
(8) 読書相談	7
(9) 複写利用	8
(10) 国立国会図書館の資料複写サービス利用	8
(11) 障害者の利用	8
(12) 連絡協力車の試験的運行	8
3. 図書館資料	9
(1) 図 書	9
○蔵書冊数	9
○分類別冊数	10
(2) 逐次刊行物	11
4. 図書館の行事	12
5. 沿 革	15
6. 経 費	19
7. 組 織	20
8. 施設の概要	20
9. 利用案内	21

1. 平成元年度の概要

府立図書館は、全府的・補完的な役割を持つ図書館として京都府内全域にわたる図書館活動の推進をめざし、府内市町村と協力しながら各種の条件整備を進めている。

(蔵書数)

平成元年度の資料収集については、対前年度予算増(1,010万円)及び寄贈等を含め23,553冊を受入れ、蔵書冊数は279,811冊となった。

(市町村との相互協力)

相互貸借(図書館協力貸出)については、市町村図書館等への貸出冊数が昨年度に比べ12%増となり、年毎に増加の傾向にある。

また、10月には相互協力推進のため、「京都府公共図書館等所蔵雑誌・新聞総合目録」を京都府図書館等連絡協議会と共同で刊行した。

(連絡協力車の試験的運行)

府内公共図書館及び公民館図書室の要望に応え、資料の相互貸借、情報交換又は資料の収集等を行うため、昭和59年12月から連絡協力車の試験的運行を開始したが、平成元年度は月1回3コースに分けて36回の運行をし、約3,300冊の図書及び2,000件の文書が搬送された。

(障害者サービス)

視覚障害者の図書館利用をはかるための対面朗読は、本年度も延68人の利用があり定着してきている。

また、当館所蔵の点字資料とテープ図書の利用を推進するため、点字版の「点字・録音図書目録」を刊行した。

(読書推進講座)

府民の読書への関心を深め、自主的な生涯学習に役立てるため、「源氏物語を読む ― 末摘花から賢木まで ―」をテーマに第8回読書推進講座を開催した。

今回は、第6回推進講座で好評を得た中井和子先生に再度依頼し、講読に京ことばによる朗読を加え、また、源氏ゆかりの文学散歩も併せて実施した。

62名の参加を得、大変好評であった。

(図書館資料広域貸出事業)

府下における公共図書館未設置の25町村を対象に、図書資料の大量貸出(1町当たり3,000冊限度)を実施し、生涯学習活動の支援を行う。

平成元年度は、和束町・宇治田原町・瑞穂町・三和町の4町を対象に実施した。

資料の収集及び利用の状況

事業内容		(平成元年度)	
収集資料	図書		23,553 冊
	逐次刊行物		2,518 タイトル
貸出状況	本館	31,146 人	76,075 冊
	中京分館	15,345 人	35,245 冊
	峰山地方分館	4,996 人	13,824 冊
	宮津地方分館	1,676 人	6,262 冊
	移動図書館	5,205 人	51,161 冊
	市町村への貸出文庫	16市町村	13,423 冊
	図書館協力貸出	40館(室)	2,285 冊
	地方分館の団体貸出	80団体	5,127 冊
	計		203,402 冊
読書相談			5,916 件
複写利用		4,259 人	39,905 枚
本館入館者数		88,276 人	(1日平均 328 人)
行事参加者	本館		62 人
	本館児童室		123 人
	計		185 人

2. 利用状況

(1) 個人貸出

区分 館名	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	6,595人 (うち児童 722)	31,146人 (うち児童 8,266)	76,075冊 (うち児童 24,457)
中京分館	1,024	15,345	35,245
峰山地方分館	618 (うち児童 379)	4,996 (うち児童 2,925)	13,824 (うち児童 9,734)
宮津地方分館	200 (うち児童 120)	1,676 (うち児童 1,002)	6,262 (うち児童 3,812)
移動図書館	837 (うち児童 116)	5,205 (うち児童 681)	51,161 (うち児童 27,144)
計	9,274 (うち児童 1,337)	58,368 (うち児童 12,874)	182,567 (うち児童 65,147)

(2) 個人貸出登録

区分 館名	一般	学生・生徒	児童	合計
本館	2,049人	3,824人	722人	6,595人
中京分館	821	203	—	1,024
峰山地方分館	190	49	379	618
宮津地方分館	65	15	120	200
移動図書館	721	—	116	837
計	3,846	4,091	1,337	9,274

(3) 一日平均貸出

館名	区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館		269日	116人	283冊
中京分館		274	56	129
峰山地方分館		242	21	57
宮津地方分館		232	7	27

(4) 地方分館団体貸出

分館名	区分	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館		40団体	3,523冊 (うち児童2,410)
宮津地方分館		40〃	1,604冊 (うち児童1,204)〃
計		80〃	5,127冊 (うち児童3,614)〃

(5) 移動図書館

① 巡回地と貸出

平成元年度における移動図書館は10町19駐車場において実施した。

(平成2年3月31日)

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	登 録 者 数	貸 出 者 数	貸 出 冊 数
三和町	上川合	川合集落センター	8	58	337 (67)
	菟原	三和町農協菟原支所	22	147 (10)	1,263 (755)
	千束	三和町役場前憩いの広場	35	198	1,342 (555)
瑞穂町	三ノ宮	JRバス三ノ宮駐車場	64 (51)	475 (361)	1,731 (1,147)
	水原	瑞穂町農協梅田支所	20	151	1,403 (830)
	質美	瑞穂町農協質美支所	16	77	1,143 (875)

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	登録者数	貸出者数	貸出冊数
丹波町	下山	グリーンハイツ区集会所	44 (1)	338 (2)	3,160 (1,170)
	豊田	豊田区集会所前	21	142	946 (325)
	須知	須知区公民館前	32	196	1,726 (578)
日吉町	胡麻	胡麻基幹集落センター	37	261	2,627 (1,496)
	殿田	日吉町役場	36	237	2,513 (901)
京北町	上川	J Rバス上川駐車場	11	111	804 (46)
美山町	安掛	農業振興総合センター駐車場	28	172	2,468 (865)
宇治田原町	郷ノ口	郷ノ口会館	74	462	6,494 (3,674)
井手町	多賀	井手町老人福祉センター 賀泉苑	52	370	5,820 (3,973)
	井手	井手町農協前	82	547	6,721 (4,483)
和束町	釜塚	和束町 社会福祉センター前	70	406	4,781 (2,582)
山城町	棚倉	山城町立青年研修所	111 (64)	548 (308)	3,234 (1,889)
	上狛	山城町役場	74	309	2,648 (933)
計	10町 19駐車場		837 (116)	5,205 (681)	51,161 (27,144)

()内の数字は児童にかかる分

② 移動図書館 — 予約・リクエスト

予約・リクエスト処理件数	4,990 件
〃 処理冊数	6,739 冊 (2,481 〃)

()内は児童書

(6) 市町村への大量貸出

市 町 村 名	貸 出 冊 数	市 町 村 名	貸 出 冊 数
向 日 市	600 冊	美 山 町	299 冊
大 山 崎 町	200	八 木 町	2,385
宇 治 市	1,000	日 吉 町	242
宇 治 田 原 町	1,157	瑞 穂 町	680
山 城 町	300	三 和 町	200
井 手 町	1,230	福 知 山 市	750
和 束 町	980	網 野 町	1,800
南 山 城 村	1,200	計(3市12町1村)	13,423
京 北 町	400		

(7) 相互貸借(図書館協力貸出)

最近の府内市町立図書館等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館の市町立図書館に対する資料援助が求められている。当館では、昭和58年6月から図書館相互貸借を本格化させたがその定着が顕著になり、前年比約12%増となったが、問い合わせ冊数が前年度比約20%増になっていることを考え合わせると、今後の資料充実がますます求められているといえる。

事項	区分	館(室)数	冊 数	備 考
市町立図書館等へ貸出し※		19	2,093	総問い合わせ件数 850件 総問い合わせ冊数 3,587冊
高等学校図書室へ貸出し		9	160	
他府県立図書館等へ貸出し		9	12	
そ の 他		3	20	
計		40	2,285	

事項	区分	件数	冊数	備考
国立国会図書館から借受け		28	57	
他府県立図書館等から借受け		101	135	大阪府立中之島図書館 47件72冊
計		129	192	

※ 市町立図書館等への貸出しの内訳

京都市	4冊	木津町	334冊
向日市	101	精華町	116
長岡京市	76	加茂町	261
大山崎町	43	亀岡市	158
宇治市	156	八木町	142
城陽市	363	園部町	52
八幡市	141	綾部市	3
久御山町	8	京都ライトハウス	3
田辺町	132	計16市町(19館)	2,093

(8) 読書相談(レファレンス)

本館での読書相談は利用者の質問内容も幅広く、府内市町立図書館からの相談も増えてきており、総合資料館や類縁機関との相互協力がますます必要となっている。平成元年度の相談件数は次のとおりである。

事項	来館者相談		電話	文書	計
	資料調査	利用案内			
読書相談件数	1,072	1,815	2,941	88	5,916
1日平均	10.7		10.9	0.3	22.0

(9) 複写利用

利用人員	複写枚数	1日平均 利用人員	1日平均 複写枚数
4,259人	39,905枚	16人	148枚

(10) 国立国会図書館の資料複写サービス利用

15件 96点

(11) 障害者の利用

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、朗読者の協力による対面朗読を実施した。

利用者 延 68人

(12) 連絡協力車の試験的運行

京都府内の各図書館等との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集等を行うため、下記のとおり3コースに分け、16市町の図書館(室)及び府立図書館中京分館に月1回、合計36回運行した。

(ア) コース

Aコース：府立図書館 — 向日市立図書館 — 長岡京市立図書館 — 大山崎町中央公民館
— 久御山町立図書館 — 城陽市立図書館 — 宇治市中央図書館 — 府立図書館

Bコース：府立図書館 — 八幡市立八幡市民図書館 — 田辺町立図書館 — 精華町立図書館
— 木津町立図書館 — 加茂町立図書館 — 府立図書館

Cコース：府立図書館 — 亀岡市立図書館 — 八木町立郷土資料館 — 園部町立園部図書館
— 和知町中央公民館 — 京都市中央図書館 — 府立図書館中京分館 — 府立図書館

(イ) 搬送の内訳

相互貸借	3,276冊(貸出1,311冊 返却1,965冊)
寄贈図書	157冊
貸出文庫	150冊
文書	1,965件

3. 図書館資料

平成元年度における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

○ 蔵書冊数

区分 館名	平成元. 4. 1 現在 蔵書数	受入冊数	内 訳			払出冊数	平成 2. 3. 31. 現在 蔵書数
			購 入	寄 贈	その他		
本 館 閲覧整理課	159,526	7,766	5,242	2,269	255	752	166,540
館 外 館外奉仕課	59,288	2,592 ※10,363	2,582 10,363	10	0	0	72,243
中 京 分 館	19,722	1,381	988	383	10	1,017	20,086
峰山地方分館	10,108	762	762	0	0	0	10,870
宮津地方分館	9,383	689	682	7	0	0	10,072
計	258,027	23,553	20,619	2,669	265	1,769	279,811

※ 平成元年度図書館資料広域貸出事業

○ 障害者用資料(上記蔵書に冊数含む)

区分 資料	平成元. 3. 31 現在	受入数	内 訳			数量更正	平成 2. 3. 31 現在
			購 入	寄 贈	その他		
テープ図書	443点 (1,103巻)	81点 (139巻)	59点 (117巻)	18点 (18巻)	4点 (4巻)	△ 25点	499点 (1,242巻)
大活字本	408冊	58冊	58冊	0	0		466冊
点字図書	90タイトル (584冊)	11タイトル (11冊)	0	8タイトル (8冊)	3タイトル (3冊)		101タイトル (595冊)

分 類 別 冊 数

(2.3.31現在)

館名 分類	本 館				中京分館	百分比	峰山地方 分 館	百分比	宮津地方 分 館	百分比	合 計	百分比
	閲覧整理課	百分比	館外奉仕課	百分比								
0 総 記	6,495冊	3.9%	613冊	0.8%	940冊	4.7%	106冊	1.0%	157冊	1.6%	8,311冊	3.0%
1 哲学・宗教	6,047	3.6	757	1.0	799	4.0	168	1.5	120	1.2	7,891	2.8
2 歴史・地誌	12,870	7.7	1,875	2.6	1,823	9.1	370	3.4	287	2.8	17,225	6.2
3 社会科学	23,233	14.0	2,683	3.7	2,813	14.2	764	7.0	550	5.5	30,043	10.7
4 自然科学	8,721	5.2	1,340	1.9	1,035	5.2	213	2.0	245	2.4	11,554	4.1
5 工 業	6,951	4.2	2,751	3.8	983	4.9	310	2.9	474	4.7	11,469	4.1
6 産 業	4,091	2.5	742	1.0	385	1.9	124	1.1	141	1.4	5,483	2.0
7 芸 術	9,524	5.7	2,209	3.1	1,377	6.9	417	3.8	326	3.2	13,853	5.0
8 語 学	2,328	1.4	253	0.4	245	1.2	60	0.6	34	0.3	2,920	1.0
9 文 学	29,135	17.5	17,177	23.8	9,686	48.1	2,999	27.6	2,265	22.5	61,262	21.9
小 計	109,395	65.7	30,400	42.1	20,086	100.0	5,531	50.9	4,599	45.7	170,011	60.8
児 童 書	26,977	16.2	31,480	43.6	-	-	5,339	49.1	5,473	54.3	69,269	24.7
文 庫 整 理	2,241	1.3									2,241	0.8
旧 分 類	8,440	5.1									8,440	3.0
そ の 他	19,487	11.7	10,363	14.3							29,850	10.7
合 計	166,540	100.0	72,243	100.0	20,086	100.0	10,870	100.0	10,072	100.0	279,811	100.0

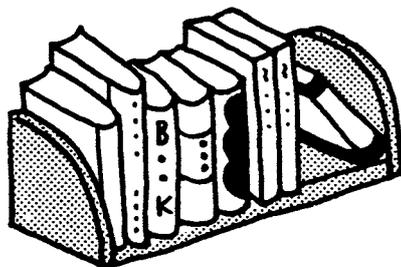
(2) 逐次刊行物

○ 平成元年度購入タイトル数

種別 館名	新聞 (官報)	雑誌	計
本館	14	132	146
中京分館	6	37	43
宮津地方分館	1	4	5
峰山地方分館	1	1	2

○ 寄贈タイトル数(本館)

分類区分	タイトル数
図書館関係	58
学校紀要関係	382
一般雑誌・その他	1,882
計	2,322



4. 図書館の行事

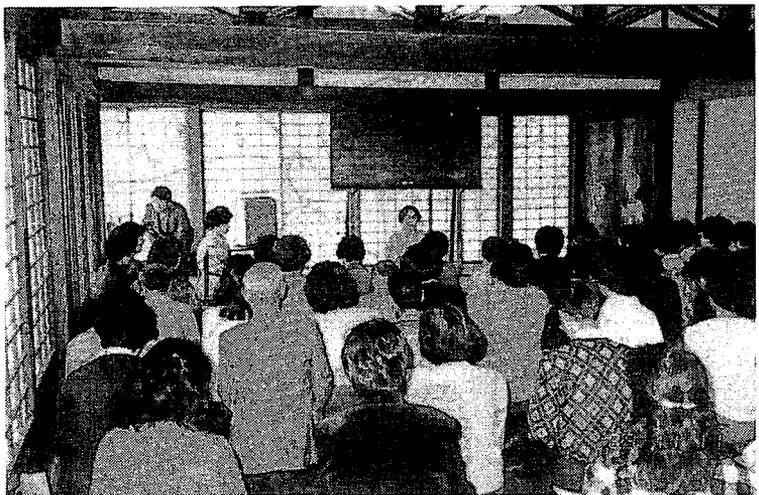
(1) 本館

○府民の生涯学習に関する事業として読書推進講座を開催した。

月 日	行 事 名	会 場	内 容	参加者
10. 9 ~ 11. 13	読書推進講座	府立図書館	源氏物語を読む — 末摘花から賢木まで — 京都府立大学女子短期大学部教授 中井和子	人 62



受講風景(本館)



文学散歩 清涼寺にて

(2) 本館児童室

地域の子どもたちが、図書館や本に親しむ機会を設けるため楽しい行事を開催した。

会場	月 日	行 事 名	内 容	参加者
本館児童室	4/6, 4/20, 5/18, 6/1, 6/15, 7/6, 8/3, 8/17, 9/21, 10/5, 11/2, 12/7, 12/14	よみきかせの会	よみきかせ	人 63
	4/27, 5/25, 6/23, 7/27, 8/24, 9/28, 10/26, 11/17, 12/21, 2/22, 3/8	おはなしの会	おはなし	60



5. 沿 革

明治 31 年 4 月	府立京都図書館御苑内創立 館長 三宅五郎三郎就任
〃 6 月	業務開始
33 年	夜間開館開始 館長 原田千之助異動、中道貫一館長に就任
36 年 10 月	巡回図書館（貸出文庫）制度開始
37 年 3 月	湯浅吉郎館長に就任
38 年 4 月	児童室開設
39 年 6 月	館外貸与規則制定告示
〃 11 月	新館起工式
42 年 2 月	新館竣工
〃 3 月	京都府立京都図書館規則告示
〃 4 月	新館開館
大正 5 年 5 月	湯浅吉郎館長退職
〃 10 月	北畠貞顕館長に就任
8 年 1 月	本館図書分類目録編纂に着手
11 年 4 月	貸出文庫を増設
14 年 3 月	児童室閉鎖
昭和 3 年 3 月	帯出規程告示
〃 4 月	個人貸出実施
〃 6 月	和漢図書分類目録 分類表 1 2 冊作製
9 年 10 月	京都府中央図書館に指定
15 年 11 月	北畠貞顕館長退職 内藤乾吉館長に就任
16 年 5 月	児童室復活開室
22 年 7 月	内藤乾吉館長退職 西村精一館長に就任
〃 8 月	館外貸出廃止
23 年 4 月	児童室を元貴賓室に移転
〃 9 月	読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
24 年 4 月	読書相談開始
〃 6 月	河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
25 年 2 月	伏見分館開館（伏見信用金庫 2 階）
〃 3 月	巡回図書館（貸出文庫）廃止

- 昭和 25 年 6 月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）
- 〃 7 月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び
峰山地方分館（丹後地方教育局内）開館
- 〃 8 月 学生自由閲覧室新設
- 〃 11 月 京都府立図書館設置条例公布（条例第 62 号）
- 26 年 4 月 上京分館開館（北区紫郊会館内）
- 〃 9 月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- 〃 10 月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- 〃 11 月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- 〃 12 月 本館新体制で開館
- 27 年 6 月 本館読書相談係設置
- 〃 7 月 園部地方分館（園部町立図書館内）
北桑田地方分館（京北町下中）及び
木津地方分館（旧役場内）開館
- 28 年 4 月 宮津地方分館市立図書館内に移転
本館 月曜日休館を実施
- 29 年 2 月 伏見分館新築工事着工
- 〃 7 月 木津地方分館（木津小学校内）に移転
伏見分館庁舎竣工移転
- 〃 9 月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30 年 6 月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- 〃 9 月 青年学級文庫実施
- 31 年 5 月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- 〃 9 月 河原町分館閉館
- 32 年 6 月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- 〃 10 月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35 年 10 月 中京分館館外貸出実施
- 37 年 9 月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38 年 3 月 本館読書相談係・学生自習閲覧室・貸出文庫閉鎖
蔵書の一部を府立総合資料館へ移管
- 〃 5 月 木津地方分館移転（町民センター内）
- 〃 7 月 綾部地方分館移転（市民センター内）
- 〃 10 月 西村精一館長転出（京都府立総合資料館長へ）
相馬利雄館長に就任

- 昭和 38 年 11 月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館
- 〃 12 月 児童室 土・日曜休室
- 39 年 1 月 本館外装改修工事
- 〃 5 月 本館夜間・土曜午後再開（9 時迄） 貸出室設置
児童室館外貸出実施 土曜日開室
宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
伏見分館館外貸出実施
- 〃 7 月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40 年 1 月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）
- 〃 7 月 児童室に母親文庫設置
- 〃 9 月 府教育委員会基本規則一部改正
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〃 11 月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41 年 9 月 綾部地方分館閉館
- 〃 11 月 園部地方分館閉館
自動車文庫命名式（蟠川知事「あゆみ号」と命名）
- 42 年 7 月 本館修繕工事
- 〃 9 月 貸出室移転再開
- 44 年 12 月 本館夜間閉館時間（7 時）に変更
- 45 年 8 月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出
岩崎彰之助館長就任
- 46 年 8 月 宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転
本館貸出室の図書を開覧室に統合 第 2 閲覧室開室 貸出方式をブラウ
ン方式に切替
- 47 年 4 月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任
- 48 年 4 月 上京分館館外貸出実施
- 〃 6 月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任
- 49 年 4 月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任
- 50 年 3 月 木津地方分館閉館
身体障害者用 便所・スロープ新設
宮本英男館長退職
- 〃 4 月 布村忠雄館長就任
- 〃 5 月 本館（閲覧室・中央カウンター・新聞雑誌室開設）内装工事
本館閲覧室を完全開架式に切替

- 昭和 51 年 4 月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〃 5 月 上京分館閉館（51.5.8）
- 〃 7 月 児童室改修工事
- 53 年 3 月 本館改修工事（外装・屋根葺替・玄関・防災設備）
本館閲覧用目録整備完了
- 54 年 3 月 本館書庫の改修工事
- 〃 4 月 国会図書館からの図書貸出制度発足
本館自習室を閉鎖
- 〃 7 月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了
- 〃 8 月 北桑田地方分館仮移転（京北農業協同組合弓削支所内）
- 〃 11 月 自動車文庫「あゆみ号」の更新
「専門情報機関要覧」刊行
- 55 年 3 月 北桑田地方分館閉館（55.3.31）
- 〃 4 月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任
峰山地方分館峰山町中央公民館内に移転
- 56 年 4 月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任
- 〃 9 月 移動図書館用電動集密書架設置
- 〃 12 月 伏見分館改修工事
- 57 年 4 月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託
- 〃 7 月 障害者サービス（対面朗読）実施
- 58 年 2 月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施
- 〃 3 月 「京都府の公共図書館」刊行
伏見分館 ブックポスト設置
- 〃 6 月 図書館協力貸出本格実施
- 〃 7 月 新着図書案内発行
- 59 年 12 月 連絡協力車試験的運行開始（2 コース）
- 60 年 7 月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施
- 61 年 8 月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館のあり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問
- 〃 12 月 昭和 61 年度全国公共図書館参考事務研究集会開催
1 2 月 4 日～5 日 会場 京都堀川会館
- 62 年 10 月 国立国会図書館とオンライン実施
伏見分館サービス終了（62.10.31） 伏見分館廃止（63.3.31）
- 63 年 3 月 「京都府の公共図書館 1987 年版」刊行

- 平成元年 7 月 浜辺一彦館長死去、上田将館長就任（本庁指導部長兼任）
- 〃 9 月 上田将館長退任、林芳男館長就任
- 〃 10 月 平成元年度図書館資料広域貸出事業実施（対象4町）
- 〃 〃 「京都府公共図書館等所蔵雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会と共同刊行
- 2年 3 月 京都華頂ライオネスクラブから公用車（ステーションワゴン）の寄贈
- 〃 「点字・録音図書目録（点字版）」刊行

6. 経 費

平成元年度における経費は、次のとおりである。

科目	事 項	金 額	比 率	備 考	
図書館費	人 件 費	247,089千円	79.6%		
	(内訳)	図書館資料費	31,510	10.1	
		図 書	29,500	9.5	○広域振興事業図書費 11,000千円
		定期刊行物	2,010	0.6	
		その他経費	29,920	9.6	
	計	308,519	99.3		
総社会教育費	生涯教育推進費	1,044	0.3	読書推進講座 300千円 そ の 他 743千円	
事務局費	図書館維持管理費	1,056	0.4	換気扉他取付け 304千円 冷暖房機修繕 314千円 休憩室塗装 307千円 そ の 他 131千円	
合 計		310,619	100.0		

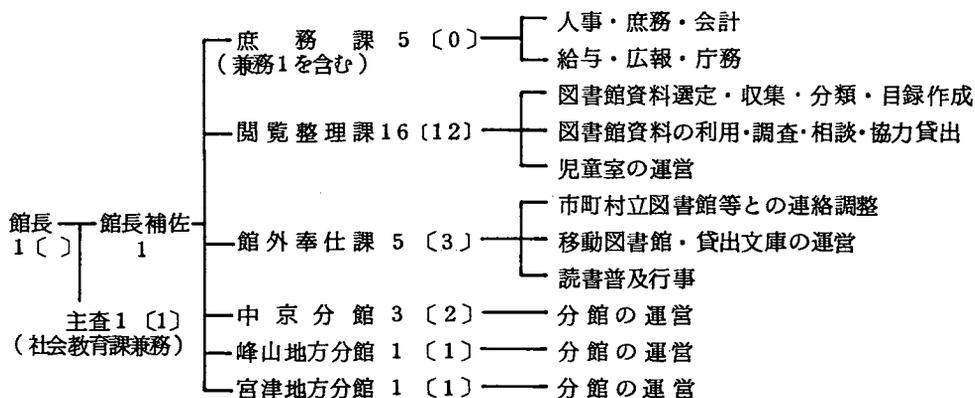
館 別 図 書 館 資 料 費 内 訳

区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館	12,915千円	1,426千円	14,341千円
中 京 分 館	1,147	498	1,645
移 動 図 書 館 等 地 方 分 館	4,438	86	4,524
広 域 振 興 事 業	11,000	—	11,000
計	29,500	2,010	31,510

7. 組 織

平成2年度の職員は、館長以下事務職員31名、技術職員2名、計33名（司書有資格者20名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書数）

（元、4.17現在）



8. 施設の概要（2.4.1現在）

館名	施設の概要		館名	施設の概要	
本館 (明治31年) 4月	敷地	3,745.12㎡	峰山地方分館 (昭和25年) 7月	専有面積	57.00㎡
	建物	2,655.70㎡		構造	鉄筋コンクリート2階建 (峰山町公民館)
	構造	木造レンガ造3階建		建築年	昭和55年
	建築年	明治42年		庁舎の有 所	峰山町
	収容	閲覧室 90席 新聞雑誌室 33席 児童室 20席			
中京分館 (昭和24年) 6月	専有面積	158.00㎡	宮津地方分館 (昭和25年) 6月	専有面積	52.95㎡
	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)		構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	建築年	昭和40年		建築年	昭和46年
	収容	閲覧 22席		庁舎の有 所	宮津市

9. 利用案内 (2.4.1 現在)

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069(代)	606
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604
峰山地方分館	中郡峰山町字杉谷	07726-2-5100	627
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626

(2) 開館時間

館名		開館時間	
本館	閲覧室 新聞雑誌室	月～土	9.30～19.00
	児童室	月～土	13.00～17.00
市内分館	中京	月～土	12.00～18.00
地方分館	峰山・宮津	月～金	9.00～17.00
		土	9.00～12.00

(3) 休館日

- 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- 日曜日
- 1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- 毎月の月末日
- 特別整理期間(特に館長の定める期間)